

議会の動き

平成23年1月28日～平成23年5月16日

- 2・8 委員長会議
- 2・10 総務委員会協議会・総務委員会
- 2・14 文教厚生委員会協議会・文教厚生委員会
- 2・15 市民経済委員会協議会・市民経済委員会
- 2・16 建設委員会協議会・建設委員会
- 〃 愛媛県西条市議会来市
- 2・17 全員協議会
- 2・18 議会運営委員会
- 2・21 新庁舎建設特別委員会
- 2・22 平成23年第1回定例会（1日目）
- 〃 予算特別委員会
- 〃 広島県三原市議会来市
- 2・24 文教厚生委員会
- 2・25 市民経済委員会
- 2・28 建設委員会
- 3・1 総務委員会
- 3・2 平成23年第1回定例会（2日目・議案審議）
- 3・3 平成23年第1回定例会（3日目・代表質問）
- 3・4 平成23年第1回定例会（4日目・代表質問）
- 3・7 平成23年第1回定例会（5日目・一般質問）
- 3・8 予算特別委員会（総務分科会）
- 3・9 予算特別委員会（総務分科会）
- 3・10 予算特別委員会（文教厚生分科会）
- 3・11 予算特別委員会（文教厚生分科会）
- 3・14 予算特別委員会（市民経済分科会）
- 3・15 予算特別委員会（市民経済分科会）
- 3・16 予算特別委員会（建設分科会）
- 3・17 予算特別委員会（建設分科会）
- 3・18 予算特別委員会（総括質疑・採決）
- 〃 総務委員会協議会
- 3・22 議会運営委員会
- 〃 平成23年第1回定例会（6日目・議案審議）
- 〃 新庁舎建設特別委員会・総務委員会
- 〃 議会会報委員会
- 4・12 全員協議会
- 5・11 平成23年第2回臨時会（1日目）
- 〃 全員協議会
- 5・12 平成23年第2回臨時会（2日目）
- 〃 全員協議会・議会運営委員会
- 〃 総務委員会・文教厚生委員会
- 〃 市民経済委員会・建設委員会
- 5・13 議会運営委員会
- 〃 平成23年第2回臨時会（3日目）
- 〃 全員協議会
- 〃 会派会長会議・議会会報委員会
- 5・16 議会会報委員会

市民の声

市民のいのちが守れるまちを

黒瀬町榎原 二階堂 邦子

東日本大震災から一ヶ月が経った。死者は行方不明を含めると2万7千人以上になった。この大震災は水や電気がある当たり前の生活を見直すきっかけになった。いまこそ、災害に強いまちづくりをねがう。連日テレビの報道をみるにつけ自治体により生存者の割合や復興の早さに違いがあ

る。中でも安全神話を信じ、

原発を受け入れてきた地域はダメージが大きい。私の町は効果的な防災がなされているか、災害時にいのちが守られるか、上関に原発ができて事故が起ると瀬戸内海はどうなるかなど不安は大きい。災害時こそ自治体への期待は大きく住民の全命綱である。議員皆さんにお願いしたい。市民のいのちをどう守っていくか示してほしい。

考えよう、議論しよう

河内町入野 堀内 勇壮

ここに「声」を発して、さて、どこに届くのか、虚しさを感じるが、それでも敢えて一縷の望みを託そう。

この春から「脱ゆとり教育」が始まり、子ども達の鞆は重くなった。「ゆとり」は良い言葉なのに、もてあました大人が「学力低下」という理由をつけて「脱」と悪者に仕立てた。「学力」とは何かと、

私たちは議論しただろうか。

東日本大震災被災地の人達が、それを支えたいと思う日本中の大人も子どももが、自ら問題解決に立ち向かおうとする今のこの力こそ、四〇年前、「ゆとり教育」が掲げた理念ではなかったか。

東広島市には、市民が自分の言葉でこんな議論を交わす場がない。一人一人考えよう、語り合おう。この欄がそれを可能にする場になればいい。